

算数オンライン塾 5 月 23 日の問題 ー動く歩道の問題ー

P 地点から Q 地点までまっすぐに伸びた通路があり、これに沿って一定の速さで動く「動く歩道」があります。P 地点から Q 地点まで通路を歩くと、太郎は 180 歩、次郎は 120 歩かかり、「動く歩道」上を歩くと、太郎は 144 歩かかります。また 2 人が P 地点から「動く歩道」上を同時に歩き始めると、太郎は Q 地点に次郎より 8 秒遅く到着します。太郎が 40 歩歩く間に次郎は 30 歩歩くものとして、次の問いに答えなさい。

- (1) 太郎と次郎の歩く速さの比を、最も簡単な整数の比で答えなさい。
- (2) 太郎の歩く速さと「動く歩道」の速さの比を、最も簡単な整数の比で答えなさい。
- (3) 2 人が「動く歩道」上を P 地点から Q 地点まで歩くと、太郎と次郎がかかる時間の比を、最も簡単な整数比で答えなさい。
- (4) 太郎が通路を P 地点から Q 地点まで歩くと、何分何秒かかりますか。
(考え方)

(1) () : () (2) () : ()
(3) () : () (4) () 分 () 秒